

「高等部道徳特別授業」

4月21日（木）に、高等部では、いわき湯本高等学校教諭 阿部 智先生をお招きし、「道徳特別授業」を開催しました。阿部先生は、福島県の全小・中学校、高等学校、特別支援学校に配付されている「ふくしま道徳教育資料集」の中に掲載されている「三十年後の桜」の執筆者です。昨年度まで本校高等部に勤務されていたというご縁から、今回の特別授業が実現し、執筆者本人から授業をしていただくという機会を得ることができました。

「三十年後の桜」は、震災を乗り越え、浜街道に193キロにも及ぶ桜並木を作ろうと奔走された方の実話をもとに書かれた教材です。生徒たちは、阿部先生のお話に静かに耳を傾け、主人公はどんな思いで行動したのだろうか、自分だったらどうしただろうと真剣に考え、「勇気をもって行動を起こすことの大切さ」、「周囲で支えてくれる人のありがたさ」について考えを深めていくことができました。

また、授業の終わりには再会を喜び、阿部先生を取り囲む子供たちの姿が見られました。

